藤沢市 Landslide and Flood Hazard Map

土砂災害・洪水ハザードマップ

Landslide and Flood Hazard Map
Mapa de áreas vulnerables de desastre por deslizamiento de tierra e inundación
Mapa de riscos de deslizamento de terra e inundação
土石流灾害、洪水灾害地图
토사 재해 · 홍수 해저드맵
Bản đồ cảnh báo nguy hiểm do lũ lụt, tai họa sạt lở đất

各種ハザードマップの作成状況

藤沢市では、土砂災害・洪水ハザードマップのほかに、地震、津波、高潮のハザードマップを作成しています。
また、総合的な防災知識の向上を目的とした「ふじさわ防災ナビ～いま、わたしたちにできること。～」を作成していますので、併せてご確認ください。

避難時の情報

■避難所（自宅近くの避難所を記入しておこう）

	名　称	所在地
指定緊急避難場所		
指定避難所		
家族の集合場所		

■非常時の連絡先（家族や親戚、大切な人の情報を記入しておこう）

氏　名	勤務先・学校	所在地	電話番号	最寄りの避難所

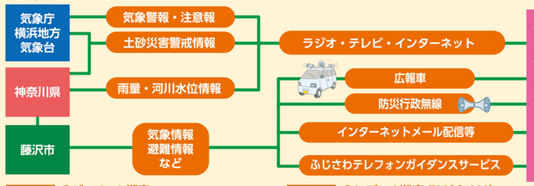
藤沢市防災安全部防災政策課　0466-25-1111

藤沢市

令和５年度作成

情報の伝達と入手先

避難の判断をするために、大雨や台風が発生したときはテレビやラジオ、インターネットなどを利用して自主的に情報を入手しましょう。市から避難情報が発令された場合はすみやかに避難行動を開始してください。



テレビ
- **●ジェイコム湘南**
  地上波デジタルのテレビ画面で【d ボタン】を押すと気象情報や災害情報などをご覧になれます。

ラジオ
- **●レディオ湘南:FM83.1Mhz**
  【防災ラジオ】市では、防災行政無線と連動してレディオ湘南から発信される緊急割込放送を自動受信できる防災ラジオを有償で頒布しています。

藤沢市
- **●防災行政無線(屋外にいる方)**
  緊急時の避難情報や災害情報、気象情報などの情報を迅速に発信します。防災行政無線の内容は、テレフォンガイダンスサービスやハザードにて確認ができます。
- **●ふじさわ防災ナビ 防災インフォメーション**
  避難情報や災害情報などを確認できます。
- **●藤沢市防災気象情報**
  https://www.micosfit.jp/fujisawa/
- **●X(旧ツイッター)**
  https://twitter.com/Bousai_Fujisawa
- **●LINE:** https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/dxs/line_fujisawacity.html
- **●メール配信サービス**
  ふじさわメールマガジン
- **●ふじさわテレフォンガイダンスサービス**
  (防災行政無線の内容を電話で聞くことができます。)
  TEL:050-5536-7060
  ※通話料は、利用者の負担になります。
- **●防災アプリ「ハザードン」**
  スマホから文字と音声で災害情報をキャッチ
- **●エリアメール・緊急速報メール**
  エリアメール(NTTドコモ)・緊急速報メール(KDDI,ソフトバンク,楽天モバイル)

メール配信サービス
IOS　android

神奈川県
- **●災害情報ポータル**
  神奈川県内の気象の警報・注意報や避難情報などを確認できます。
  https://www.bousai.pref.kanagawa.jp
- **●土砂災害情報ポータル**
  https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp
- **●雨量・水位情報**
  神奈川県内の河川の水位情報や雨量を確認できます。
  https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/

雨量水位情報
<河川水位の確認はこちら>

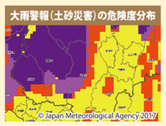
- **●国土交通省「防災情報提供センター」**
  国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供しています。
  https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
- **●気象庁「防災情報」**
  天気予報や気象の警報・注意報、台風情報のほか、キキクルや災害情報を配信しています。
  https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html

防災情報提供センター

- **●横浜地方気象台**
  https://www.data.jma.go.jp/yokohama/

キキクル(危険度分布)

キキクル(危険度分布)は、警報が発表されたときや、強い雨が降ってきたときに、どこで土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度が高まっているかを知ることができる情報です。
気象庁ホームページでは、土砂災害・浸水害・洪水災害それぞれの危険度分布を随時確認することができます。



防災情報
<キキクルの確認はこちら>

どこで大雨による土砂災害発生の危険度が高まっているかを表示しています。

大雨によって想定される災害

雨量の増加によって起こる氾濫には、川から水があふれたり、堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と街中の排水が追いつかず、マンホール等から水があふれ出す「内水氾濫」があります。

外水氾濫(洪水)

大雨などが原因で河川の水が堤防を越え水があふれる、もしくは堤防が決壊することで外水氾濫（洪水）が発生します。氾濫が起きると市街地などが急激に浸水するため非常に危険であり、最大の注意が必要です。
本ハザードマップは、外水氾濫（洪水）を対象にしています。

内水氾濫

大雨で排水が追いつかない時や、川の増水で雨水が排水できない時に内水氾濫が発生します。内水氾濫は浸水被害をもたらすまでの時間が短く河川から離れた場所でも発生します。
局地的大雨（ゲリラ豪雨）が降るときは注意が必要です。

内水氾濫のおそれがある区域は「ふじさわ防災ナビ」をご確認ください。

雨の降り方と雨量の目安

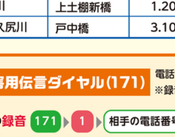
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量(mm)	10 以上～ 20 未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上～
状　況	ザーザーと降る。	どしゃ降り。	バケツをひっくり返したように降る。	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。

土砂災害

大雨や地震などにより起こる土砂災害には、山やがけが崩れる「がけ崩れ」「地すべり」や、水と交じり合った土や石、流木などが川から流れ出る「土石流」があります。藤沢市では「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」のおそれがある箇所として「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」及び「急傾斜地崩壊危険区域」が指定されています。

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

地中にしみ込んだ雨水などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



前兆現象

以下のような**前兆現象**に気付いたら、すぐに安全な場所に避難し、市や警察、消防などに通報しましょう。

- ●がけに割れ目が見える
- ●がけから水がわき出ている
- ●がけから小石が落ちてくる
- ●急に川が濁り流木が混ざっている
- ●山鳴りがする
- ●沢や井戸の水が濁る
- ●道路にひび割れができる
- ●斜面から水がふき出す

土砂災害警戒情報
大雨による土砂災害発生の危険性が高まったとき、神奈川県と横浜地方気象台から共同で発表される情報です。この情報が発表されたときは**「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」**状況ですので、避難を検討するなど警戒を強めてください。

土砂災害警戒区域等

●土砂災害警戒区域等は、「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」からなる区域で、土砂災害への注意が必要な区域です。
●「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」に基づき県により指定されます。
●市は、住民に対する情報伝達体制や避難体制の準備を進めていきます。

急傾斜地崩壊危険区域

●「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（急傾斜地法）」に基づき県により指定されたエリアで、土砂災害警戒区域と同様に、土砂災害への注意が必要な区域です。
●工事の実施基準を満たす限り、県が崩壊防止の工事を行います。斜面の崩壊を誘発させるような土地の切土・盛土、樹木の伐採等の行為を規制します。

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	状　況	住民の皆さんが取るべき行動	避難情報等	防災気象情報〈警戒レベル相当情報〉			
				洪水の情報(河川)	土砂災害の情報	キキクル(危険度分布)	高潮情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	—	—		
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報	—	注意(注意報級)	高潮注意報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報 (土砂災害)	警戒(警報級)	高潮注意報 高潮警報に切り替える可能性が高い
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	氾濫危険情報	土砂災害 警戒情報	危　険	高潮警報 または高潮特別警報
〈警戒レベル4までに必ず避難!〉							
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)	災害切迫	高潮氾濫発生情報

※気象庁は、住民自らの避難の判断を下す際に参考となるように気象条件に「警戒レベル(3～5相当)」という「相当」という表現を用いて発表しますが、市では、市内の状況を見極めて避難情報を発令するため警戒レベルと警戒レベル相当は必ずしも一致しません。

河川水位情報

河川名	水位観測所	水防団待機水位(m)	氾濫注意水位(m)	避難判断水位(m)	氾濫危険水位(m)
境川	境川橋	4.00	4.50	5.20	5.65
	大清水橋	3.90	4.50	4.50	4.95
	高鎌橋	2.50	3.00	3.20	4.00
柏尾川	神鋼橋	2.60	3.60	4.90	5.60
引地川	大平橋	2.40	3.40	4.25	4.75
	石川橋	2.30	3.60	3.60	3.95
	大山橋	1.70	2.00	2.00	2.25
蓼川	上土橋新橋	1.20	1.80	1.80	2.30
目久尻川	戸中橋	3.10	3.70	3.80	4.10

水防団待機水位	水防団が出動のための待機する水位
氾濫注意水位	氾濫注意情報発表の目安となる水位
避難判断水位	氾濫警戒情報発表の目安となる水位
氾濫危険水位	氾濫危険情報発表の目安となる水位

災害用伝言ダイヤル(171)　電話で声の伝言を残すことができます。安否の連絡にご活用ください。
※録音された伝言は、連絡をとりたい方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。

伝言の録音　171 → 1 → 相手の電話番号 → 伝言を入れる
伝言の再生　171 → 2 → 相手の電話番号 → 伝言を聞く

災害用伝言板　web171、携帯電話各社のサイトから安否情報を登録できます。
災害用伝言板　検索

藤沢市地域防災計画について
https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/taisaku/keikaku/tiikibousaikeikaku.html

土砂災害・洪水ハザードマップ

「藤沢市土砂災害・洪水ハザードマップ」は、集中豪雨・長雨や台風に伴う豪雨などにより、がけ崩れや洪水が発生した場合に被害を受けるおそれのある区域を示したものです。
また、指定緊急避難場所や土砂災害・洪水に対する備えなどについてまとめていますので、日頃からご家庭や地域の方と話し合っていただき、被害軽減にお役立てください。

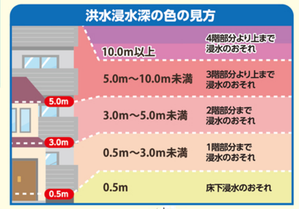
洪水の浸水想定区域について

洪水の浸水深は、境川、柏尾川、引地川、蓼川、目久尻川、小出川、小糸川、不動川、打戻川、滝川、白旗川、一色川が大雨によって増水し、堤防の決壊などにより水があふれた場合に想定される浸水範囲とその程度を示しています。
浸水想定区域は、神奈川県及び藤沢市より公表されたもので (平成30年、令和2年)、想定している雨量の規模は河川ごとに次のとおりです。

①境川、柏尾川、滝川、白旗川：24 時間総雨量　632mm
②引地川、蓼川、小糸川、不動川、一色川：24 時間総雨量　412mm
③目久尻川：24 時間総雨量　398mm
④小出川、打戻川：24 時間総雨量　354mm

なお、この浸水想定区域は、想定を越えるような大雨、下水道からの氾濫、小さな河川の氾濫を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合があります。
藤沢市では、浸水により相当な被害が生ずるおそれがある区域に、避難場所への避難指示を発令します。避難するときには、警察、防災関係機関等の避難誘導にしたがい、安全かつ、迅速に避難してください。

洪水浸水深の色の見方



災害に備える

安全な避難経路の確認

避難所までの経路(避難経路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

非常用持出品、備蓄品の事前準備

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。備蓄品は最低3日分、できれば7日分は用意しておきましょう

避難時の服装

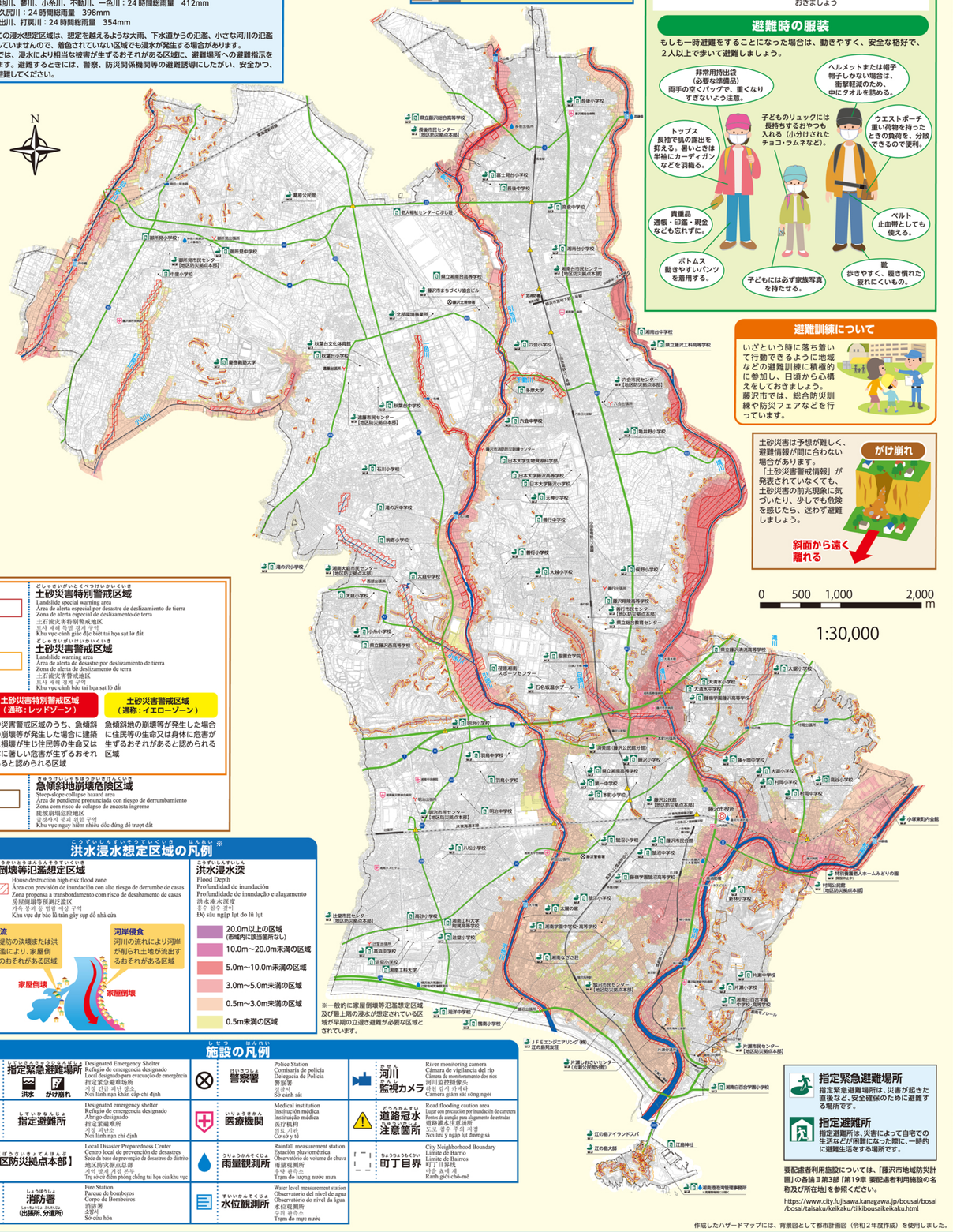
もしも一時避難をすることになった場合は、動きやすく、安全な格好で、２人以上で歩いて避難しましょう。

避難訓練について

いざという時に落ち着いて行動できるように地域などの避難訓練に積極的に参加し、日頃から心構えをしておきましょう。
藤沢市では、総合防災訓練や防災フェアなどを行っています。

がけ崩れ

土砂災害は予想が難しく、避難情報が間に合わない場合があります。
「土砂災害警戒情報」が発表されていなくても、土砂災害の前兆現象に気づいたり、少しでも危険を感じたら、迷わず避難しましょう。



作成したハザードマップには、背景図として都市計画図（令和２年度作成）を使用しました。